

西の丸長局

これらの部屋は長い廊下に面しており、城に仕える侍女や腰元が住む場所だった。これは数少ない現存する城郭の居住区域の一つである。天守閣を含めて残っている他の区域は戦争の時にだけ使われるよう設計されていた。